

図書館データベース・電子ジャーナル 利用講習会 参加者募集

2011. 11. 18



ハイブリッド図書館

レポートや論文を書くときは、安易にGoogle等で情報検索せずに、信頼性のある「データベース」や「電子ジャーナル」で学術情報を探索しましょう。今回は、リクエストの多かったコンテンツを専門の講師を招いて日替わりで解説します。

① 日程 **12/6(火)～9(金)**, 各回**14:40～16:10**

6(火) JDream II・JapanKnowledge	8(木) SciFinder (Academic) : Web版
<p>●JDream II…JST(国内の科学技術文献情報)やJMED(国内の医薬生物学文献情報), MEDLINE等複数のデータベース。 ●JapanKnowledge…日本大百科全書, イミダス, 現代用語の基礎知識をはじめ, 30種以上の辞書・事典・雑誌記事などを一括検索。 Jパワー:日本語で簡単検索! 講師:(株)紀伊國屋書店</p>	<p>化学及び関連科学情報を包括的に集めたChemical AbstractやMEDLINEといった6つのデータベースを検索。 現在, 移行期としてクライアント(ソフト利用)版とWeb版の両方がご使用いただけますが, 12月末にWeb版へ移行しますので, ご注意ください。同時アクセス数は「8」となります。 ※化学系研究室向き! 講師: 社団法人化学情報協会</p>
7(水) Science Direct	9(木) Web of Science・MEDLINE
<p>エルゼビアグループが発行する科学・技術・医学・社会科学等の全分野で構成されるフリーダム・コレクションに含まれるジャーナルのフルテキストを提供する, 全文データベース(基本的には初号から閲覧可能)。 参加者からお寄せいただいた主題を基に実際に文献検索の演習を実施。 講師:エルゼビア・ジャパン(株)認定トレーナー</p>	<p>●Web of Science…Science Citation Index, Social Sciences Citation Index及びArts & Humanities Citation Indexという世界有数のデータベースを検索(1975年以降に刊行されたジャーナルが検索の対象)。 ●MEDLINE…米国国立医学図書館が提供する医学, 生物学, その周辺分野に関する文献情報。 講師:(株)紀伊國屋書店</p>

② 会場 図書館3階情報サロン, 貸出用ノート型パソコンを使用

③ 定員 各回20名(学生・教職員), 無料

④ 申込み Eメール又は図書館1階カウンターで受付【先着順】

⇒E-mail: lib-1@brs.nihon-u.ac.jp (エル・アイ・ビー-1@...)

※氏名・所属・学生番号・連絡先を明記してください。

※Science Direct 参加希望者は, 演習で採り上げて欲しい主題・キーワードがありましたら, あわせてお寄せください。

“知の泉”
図書館データベース
(イメージ図)

★初心者の方, 日ごろ利用
していて疑問をお持ちの方
も, この機会に是非ご参加
ください。